

ほけんだより

～すくすくげんき～



園からのお知らせ

視力検査について

幼児クラス対象で行った視力検査の結果は健康ノートに記載しましたが、C・D判定であったお子さんは園でも日にちを変え再検査を行っており、再度C・D判定だった場合個別にお知らせのうえ、ノートに記載させていただいている。園で行う検査は専門的な環境では行ってないので、C・D判定であった場合、眼科受診をお勧めいたします。

10月の感染状況
発熱…3名
下痢嘔吐…1名
咳・鼻水…13名
とびひ…1名

インフルエンザ 予防接種のシーズンです

- 子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。接種してから2週間以上たな
いと効果が表れないで、接種する方は、12月の流行期に入る前に済ませるよう
にしましょう。アレルギーのあるお子さまの場合、受けられないこともあります。
かかりつけの医師にご相談ください。

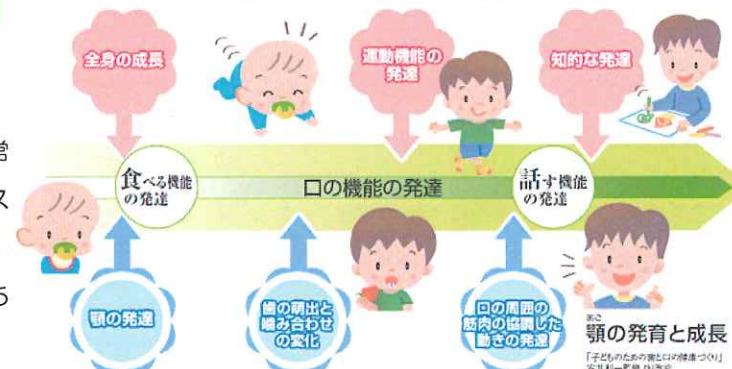
子どもの歯と口の成長

子どもの成長とあごの発育

かみごたえのある食べ物をよく咀嚼する
と、脳の発達を活性化して口、あごの正常
な発育を促し、運動能力や身体のバランス
を向上させます。

健康な歯でよくかんで食べることが、育ち
盛りの子供にはとても大切です。

あごの発育と成長



11月8日は



いい歯の日



年齢

使用量

0~2歳 1~3mm程度

3~5歳 5mm程度

6~14歳 1cm程度

みなさん、歯について見直す季節がやってきました♪歯の健康は、体や心の健康につながると言われています。

虫歯にならないために気を付けることは、

- ・小さな頃からハミガキの習慣をつける。
 - ・フッ素を上手に取り入れる。
 - ・仕上げみがきを毎日行う。
 - ・おやつの与え方（時間や食材）を工夫する。
- などしてむし歯を予防しましょう。

年齢によってハミガキの使用量は加減します。3~5歳のお子さんは5mmくらい、6~14歳は1cmくらいが目安です。

(<https://clinica.lion.co.jp/product/clinica.htm>)

11月は「乳幼児突然死症候群（SIDS）」

対策強化月間です！！

SIDS (乳幼児突然死症候群) は、それまで元気だった子どもが、寝ている間に、突然命を落とす病気です。原因ははっきりしていませんが、生後6か月までの子どもに多いと言われています。睡眠中はこまめに子どもの様子を確認し、子どもの命を守りましょう。



10~15分おきに
見て、触って確認！



- あおむけで寝ていますか？
- 呼吸をしていますか？ 口に手をかざしてみましょう。
- 掛け布団やタオルが、顔にかかるかもしれませんか？
- 顔色は悪くありませんか？
- 汗をかいていませんか？
- せきや鼻水など、普段と変わったところはありませんか？

無呼吸に気づいたら、すぐに119番（救急車）と心肺蘇生を！